

平成25年9月～平成26年8月の活動ピックアップ！

このコーナーでは、平成25年9月から平成26年8月までの活動のうち、主なものをピックアップしてご紹介します。

第29回総会及び記念講演会

【開催日】平成26年4月22日（火）

【開催地】松山市（松山全日空ホテル）

【参加者】総会105名(会員のみ)、記念講演会117名(非会員含む)

第29回総会では、運営委員会事務局から提案された平成25年度の事業報告、収支決算報告及び会計監査報告、平成26年度の事業計画案及び収支予算案、創立30周年記念行事の開催及び資金の調達案について審議され、いずれも満場一致で承認されました。

その後、平成25年度調査研究活動の成果報告が実施され、会員委託調査研究1件について発表がありました。

また、総会記念講演会として、サイボウズ（株）代表取締役社長 青野 慶久氏の「クラウド化で社会はどう変わるのか？」と題する講演が行われました。

最新のクラウド事情や活用事例から、クラウド化による社会変化についてまで熱く語っていただき、大変有意義な記念講演会になりました。



第29回総会における会長あいさつ



調査研究活動の成果報告



青野講師による記念講演会

情報通信セミナー

1. 情報通信セミナー「ICT利活用による徳島の活性化を考える」

【開催日】平成25年11月29日（金）

【場 所】徳島市（徳島大学 常三島キャンパス 工業会館）

【参加者】106名

本セミナーでは、最初に総務省委嘱地域情報化アドバイザー（四国情報通信懇談会運営委員長）坂本 世津夫氏による「ICT利活用による地域活性化について」と題した基調講演が行われ、その後、総務省四国総合



通信局情報通信振興課長 松下 邦裕氏から総務省のICT人材派遣制度についての説明がありました。

セミナーの後半では、徳島大学情報化推進センター特任教授 松村 健氏のコーディネートで、徳島県内で活躍されているパネリスト達による「ICTを活用した地域活性化、地域課題の解決、人材育成」をテーマとしたパネルディスカッションが実施され、徳島の活性化について活発に意見が出されました。

2. 情報通信セミナー「ICTの利活用で魅力ある地域づくりin高知」

【開催日】平成26年2月6日（木）
【開催地】高知市（高知市文化プラザかるぽーと）
【参加者】70名



本セミナーでは、最初に総務省情報流通行政局地域通信振興課地方情報化推進室 石原 浩樹氏による「ICT利活用による活力ある地域づくり」と題した基調講演が行われ、その後、NPO法人グリーンバレー、愛媛県愛南町及び岡山県西粟倉村の各講師によりICT利活用事例の紹介がありました。

セミナー後半には、各講師がパネリストとなったトークセッションが行われ、ICT利活用による魅力ある地域づくりについて活発に議論されました。

3. ICTを活用した街づくりセミナー

【開催日】平成26年5月29日（木）
【開催地】高松市（e-とびあ・かがわ BBスクエア）
【参加者】61名



本セミナーでは、最初に（一財）全国地域情報化推進協会企画部担当部長 武藤 俊一氏による「ICTを活用した街づくりの実現と普及展開に向けて」と題した基調講演が行われ、その後、四国内で実施した三地域のICT街づくり推進事業のプロジェクトリーダーによる実証事業の成果報告がありました。

セミナー後半には、坂本 世津夫氏のコーディネートで、講師をはじめとした実施主体の自治体関係者がパネリストとなったトークセッションが行われ、ICT利活用による街づくりについて活発に議論されました。

地域情報化研修会

1. 管外視察研修会

【開催日】平成25年10月22日（火）～23日（水）
【開催地】広島市
【視察先】広島市役所、広島県庁、中国情報通信懇談会、ひろしまIT総合展2013
【参加者】17名（部分参加者も含む）

【4】四情懇の活動

【平成25年10月22日（火）】

まず、広島市役所を訪問。広島市企画総務局情報政策部情報政策課により「広島市ICTビジョン2010-2015」の施策説明を受けました。参加者は広島市の「ICT先端都市の実現」事例として、「ひろしまP2ウォーカーによる情報発信」や「デジタルサイネージを活用した情報発信」等の取組について理解を深めました。

続いて、広島県庁を訪問。広島県商工労働局産業政策課により、「ひろしまIT融合フォーラム」の取組について説明を受けました。ひろしまIT融合フォーラムは、最新のITや多種多様なデータを異分野の産業と組み合わせる新たな価値を創造する「IT融合」の取り組みを促進する取組であり、参加者は設立趣旨等について理解を深めました。

その後、中国情報通信懇談会の相原運営委員長や各部会長の先生方と交流しました。四国・中国懇談会双方の活動概要を報告しあった後、それぞれの活動について意見交換を行いました。他懇談会との交流イベントは初めての試みであり、参加者からは「新鮮な企画でした。」「他懇談会の活動を、四国でも参考にできれば。」などの感想をいただきました。



広島市役所による施策説明



中情報との意見交換

【平成25年10月23日（水）】

この日は終日、西日本最大級のICT展示会である「ひろしまIT総合展2013」に参加しました。

まず、参加者は開会式に出席。その後、全147にも及ぶ出展ブースを、熱心に見学して回りました。

本展示会では、「IT融合×地域＝イノベーション」をテーマとした慶應義塾大学大学院教授 中村 伊知哉氏による基調講演や、ソフトバンクモバイル（株）と日本マイクロソフト（株）の各エバンジェリストによるプレゼン対決、モバイルクラウドやスマートグリッドに関するカンファレンス等、多彩なイベントも開催されました。

管外視察研修会の参加者は、この二日間を通じて、ICTに関するさまざまな最新情報に触れることができました。



2. 新居浜市のICT街づくり推進事業+(株)ハートネットワーク視察研修会

【開催日】平成25年11月8日（金）～9日（土）

【開催地】新居浜市

【視察先】新居浜市ICT街づくり推進事業シンポジウム、
（株）ハートネットワーク

【参加者】22名（部分参加者も含む）

【平成25年11月8日（金）】

この日は、「新居浜市ICT街づくり推進事業シンポジウム」に参加しました。

まず、新居浜市のICT街づくり推進事業のプロジェクトリーダーで



ある（株）ハートネットワーク取締役 伊藤 直人氏による事業概要の説明が行われた後、日本バリアフリー観光推進機構代表 中村 元氏と、慶應義塾大学大学院教授 中村 伊知哉氏の基調講演が行われました。シンポジウムの後半には、慶應義塾大学大学院特任准教授 菊池 尚人氏のコーディネートにより、「高齢者福祉」をテーマとしたパネルディスカッションが行われました。

【平成25年11月9日（土）】

この日は、新居浜市のICT街づくり推進事業のプロジェクトリーダーである（株）ハートネットワークの施設見学を実施しました。最初に、同社取締役 伊藤 直人氏による同社の事業概要について説明を受けた後、同社事業推進室長 尾関 信圭氏の案内により、同社のケーブルテレビ、エリア放送、地域WiMAX等の施設を見学しました。また、同社が開発した地域配信アプリ「新居浜いんふお」についても、実際にダウンロードして体験しました。当日は、新居浜市内の河原ITビジネス専門学校の生徒も数名、同社の施設見学に参加し、若手技術者の人材育成にもつながる取組となりました。



3. 松山市のICT街づくり推進事業視察研修会

【開催日】平成25年12月13日（金）

【開催地】松山市

【視察先】松山市役所、松山市内（坂の上の雲ミュージアム～萬翠荘～ロープウェイ商店街～秋山兄弟生誕地）

【参加者】23名（部分参加者も含む）



本視察研修会は、まず、松山市産業経済部観光・国際交流課主査 中島 敏喜氏により、松山市のICT街づくり推進事業「スマイル松山プロジェクト」についての事業概要について説明を受けました。

その後、松山ハイクガイド同行のもと、今回の事業で開発したアプリ「スマイル松山ハイク&安心ナビ」をスマホにダウンロードして、実際に観光周遊や俳句投稿（アプリ上にバーチャルな句碑を建てる）を体験しました。参加者からは「実際に街歩き体験ができて、新鮮でよかった。」との感想をいただきました。

4. 管内視察研修会

【開催日】平成26年2月4日（火）

【開催地】高松市

【視察先】（株）STNet新データセンター Powerico、香川大学危機管理研究センター「災害状況再現・対応能力訓練システム」

【参加者】24名



まず、（株）STNetの新高松データセンター「Powerico」を訪問。本施設は平成25年12月にサービス・インしたばかりの西日本最大級のデータセンターです。最初に、ビデオによる本施設の概要説明を受けた後、監視ルーム、エントランスゲート、サーバー室、地価の免震ピット等を見学しました。参加者からは「普段は見学が困難な

【4】四情懇の活動

最新のデータセンター施設を見学することができ、四国情報通信懇談会ならではの企画だと感じた。」との感想をいただきました。

続いて、香川大学危機管理研究センターを訪問。同センターが開発した「災害状況再現・対応能力訓練システム」を体験学習しました。

本システムは、想定外の災害発生時に適切な状況判断・意思決定・行動ができる実践力(防災コンピテンシー)を有した人材を育成する目的で、香川大学が開発したものであり、3D-VR(3次元バーチャルリアリティ)により臨場感のある災害時の状況を作り出し、様々に変化する想定外の状況を再現します。当日は、本システムの小学校編について、参加者が教師役と生徒役に扮し、実体験しました。その後、開発中の医療編のデモも見学しました。



情報化推進イベント

えひめITフェア2014

【開催日】平成26年8月1日(金)～2日(土)

【開催地】松山市(アイテムえひめ)

【参加者】6,823名(えひめITフェア実行委員会事務局発表数)

えひめITフェア2014は、「見つける 身に付ける ICT」をテーマに、「通信サービス」、「環境・エコロジー」、「生活・社会」、「医療・福祉」、「教育」及び「事業効率化」の6つのカテゴリー別のゾーニングにより各種の展示が行われたほか、ICTに関わる様々な内容のセミナーなどの多彩な催しが開催されました。

今年は8月開催ということもあって、例年に比べて若い年齢層の方たちの入場が多かった印象でした。



ICT研究交流フォーラム

1. 第9回技術セミナー

【開催日】平成25年11月6日(水)

【開催地】松山市(愛媛大学 南加記念ホール)

【参加者】128名

本技術セミナーは、ソフトウェアによって仮想的なネットワークを作り上げる技術である「SDN(Software Defined Network)」について解説し、OpenFlow等SDNを実現する技術やサーバー仮想化等に関する最新情報を紹介することを目的に開催しました。

本技術セミナーでは、シスコシステムズ合同会社、ネットアップ(株)、ヴェイムウェア(株)、NICT、愛媛



大学准教授 都築 伸二氏から講演があり、参加者は最新のネットワーク仮想化技術等についての理解を深めることができました。

2. 第10回技術セミナー

【開催日】平成26年1月24日（金）

【開催地】徳島市（ホテル千秋閣）

【参加者】76名



本技術セミナーは、社会的課題の解決や業務基盤・社会インフラの効率的運用に効果をもたらすことが期待されているビッグデータの概念と分析技術について解説するとともに、最新の研究開発事例を紹介し、ビッグデータの活用に向けた研究開発の推進を図ることを目的に開催しました。

本技術セミナーでは、東京大学教授 越塚 登氏、東京農工大学特任教授 石井 一夫氏、日本アイ・ビー・エム（株）、SCSK（株）から講演があり、参加者はビッグデータの分析技術等についての理解を深めることができました。

3. 第11回技術セミナー

【開催日】平成26年6月20日（金）

【開催地】高松市（高松センタービル）

【参加者】95名



本技術セミナーは、四国で実施された地域課題の解決を目指したICT研究開発の成果発表とデモンストレーションを行い、四国におけるICT研究開発への参加・協力・連携等の新たな展開を推進することを目的に開催しました。

本技術セミナーでは、（株）エス・ピー・シー、徳島大学教授 谷岡 哲也氏、香川大学危機管理研究センター副センター長 岩原 廣彦氏、（株）STNet、NICTから講演があり、参加者は最新のICT研究開発の成果について理解を深めることができました。

コンテンツ部会

1. コンテンツセミナー in徳島

【開催日】平成25年11月6日（水）

【開催地】徳島市（徳島市シビックセンター）

【参加者】50名

本セミナーは、地域コンテンツの積極的な利活用による地域活性化を支援し、地域づくりや人づくりに資する地域コンテンツの流通促進を図ることを目的に開催しました。

【4】四情懇の活動

本セミナーでは、総務省のコンテンツ政策の説明の後、四国大学教授山本 耕司氏と(株)プリズム代表取締役 岸本 晃氏による講演がありました。参加者は、地域コンテンツの情報発信に先駆的な取組や、大きな反響のあった成功事例について理解を深めることができました。



2. 四国コンテンツ映像フェスタ2013表彰式とコンテンツセミナー in高松

【開催日】 平成26年2月19日(水)
【開催地】 高松市(アルファあなぶきホール)
【参加者】 表彰式105名、セミナー63名

最初に、四国コンテンツ映像フェスタ2013の表彰式が開催され、審査委員長である白石 成人氏((株)愛媛CATV常務取締役)からの表彰状と協賛団体からの副賞が、各賞の受賞者に贈呈されました。

その後に実施されたセミナーでは、(株)火燧^{こたつ}代表取締役 安部 貴士氏と(株)テレビ新広島 亀井 琢也氏から講演があり、参加者は映像情報のポイントや海外への情報発信方法等について理解を深めることができました。



3. 四国コンテンツシンポジウムin道後

【開催日】 平成26年7月8日(火)
【開催地】 松山市(松山市立子規記念博物館)
【参加者】 225名

本シンポジウムは、四国への観光客誘致、移住等をさらに促進し、四国を元気づけるため、四国四県での取組を紹介するとともに、今後のインターネット配信や海外に向けた展開の方向性について議論するために開催しました。

シンポジウムでは、初めに、慶應義塾大学大学院教授 中村 伊知哉氏より基調講演がありました。その後、中村氏のコーディネートにより、四国四県の取組において中心となって活動されている方々をパネリストに、コンテンツを軸とした四国の活性化等に関する各県の取組例や課題について、パネルディスカッションを行いました。参加者は四国の特色を活かしたコンテンツの利活用について理解を深めることができました。

